



済生かなざわ

平成30年春号
第119号



〒920-0353 金沢市赤土町二 13-6
E-mail saiseikh-s@po3.nsknet.or.jp

TEL 076-266-1060 FAX 076-266-1070
URL <http://www.saiseikaikanazawa.jp/>

ご利用の皆様へ

病院長 横川 明男



“院長就任にあたって”

今年の冬の厳しい寒さと大雪には、北陸の私達でさえ些か閉口しましたが、ようやく里山の木々も芽吹き始め、さわやかな新緑の季節を迎えようとしています。

さて、私こと横川明男は、この4月1日をもちまして、済生会金沢病院の院長を拝命いたしました。誠に身の引き締まる思いであり、改めて責任の重大さを痛感いたしております。

当院へは、平成6年に整形外科診療部長として着任し、平成18年からは副院長として、今日まで済生会金沢病院一筋で地域医療の実践に努めてまいりました。

この度のこの大役につきましては、前若林院長のこれまでのご意向とご経験を踏襲しながら、その責任を果たすべく、済生会金沢病院の職員とともに頑張っていく所存であります。

当院では、済生会創立の精神『施薬救療(せやくきゅうりょう)』のもと、“愛と希望と信頼の医療を職員協同で提供し、地域に貢献する”を理念に掲げ、地域の皆様の信頼と期待に応えることこそを、最重要方針と考えております。

また、3本柱として、

- ①急性期医療としての、消化器疾患や循環器疾患から緩和医療までの、一貫した取り組み、
- ②代謝疾患を含む生活習慣病に対するチーム医療、そして
- ③脊椎・関節疾患や骨粗鬆症と総合的リハビリテーションとの連携を、重点的積極的診療活動として実践していく決意です。

さらには、地域包括ケア、がん緩和ケア、回復期リハビリテーション、疫病予防、医療福祉に至る、広範でかつ緻密な活動を展開するとともに、済生会の使命である『無料低額診療事業』や『生活困窮者支援事業』に対しても、精力的に取り組んでまいります。

そして、何よりも“断らない医療”を大きなモットーとし、きめ細やかで切れ目ない、医療の提供を目指してまいります。

当院は、一昨年に創立80周年の節目を迎えました。

これからも、済生会金沢病院の90周年、100周年を目指し、さらなる努力を重ねていく所存でありますので、皆様方の一層のご指導ご支援を賜りますようどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新入職者をむかえて！



4月より医師4名、看護師13名、薬剤師1名、理学療法士3名、作業療法士3名、社会福祉士(MSW)1名、事務員2名、医師事務作業補助者1名、石川県地域生活定着支援センター2名の計30名を新入職員として迎えました。

今後ともよろしくお願ひ致します。



新規着任医師

H30.4.1～



内科 武田 仁裕

(たけだ よしみち)



4月より着任いたしました武田と申します。高血圧や糖尿病など生活習慣病と呼ばれる病気から甲状腺など内分泌疾患と呼ばれる病気まで診させてもらっています。患者一人一人に寄り添える医療を目指しております。よろしくお願ひします。

消化器科 宮澤 正樹

(みやざわ まさき)



このたび当院に消化器科医師として着任した宮澤正樹と申します。迅速かつ丁寧な医療の提供を心がけ、地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。

整形外科 中田 美香

(なかだ みか)



今年度より赴任しました中田美香と申します。金沢大学整形外科に入局し、大学院生として神経再生の研究も行っています。専門分野は骨折一般と手外科です。今後ともよろしくお願ひ致します。

放射線科 吉江 雄一

(よしえ ゆういち)



4月より済生会金沢病院の放射線科に勤務させていただくことになりました。読影室で画像をみていくことが中心で、皆さんに直接お目にかかる機会は少ないかも知れませんが宜しくお願ひ致します。

登録医のご紹介

かないちクリニック

住所：〒920-3134 金沢市金市町口12

T E L : 076-255-1081

診療科名：総合内科、循環器内科、
消化器内科、呼吸器内科

休診日：木曜、日曜、祝日

院長：多田 研三



2017年6月に金沢市金市町に開院いたしました。内科を中心に、在宅医療、禁煙外来を行っております。地域のかかりつけ医として、幅広く対応するように心がけています。

病気になった時、誰もが不安になると思います。その気持ちをしっかりと受け止め、インフォームドコンセント（説明と同意）に基く医療を提供することで、気持ちまでも和らぐような治療ができればと考えています。

わたなべ整形外科クリニック

住所：〒921-8116 金沢市泉野出町4-1-11

T E L : 076-272-6555

診療科名：整形外科、リウマチ科、リハビリ科

休診日：水曜、日曜、祝日、土曜午後



金沢泉丘高校グラウンドの隣にある整形外科クリニックです。2017年の5月に開院しました。わたしたちのクリニックは『納得し満足できる医療の提供』を基本理念として活動しています。わかりやすく言うと、患者さん自身にご自分の痛みや障害の原因を正確に理解していただき、その解決のための治療の道を共に考え歩んでいく事を目指しています。

院長 渡邊 孝治 また、私のライフワークとして足の疾患を正確に診断・治療できる整形外科クリニックを作ることがあります。そのために2010年に金沢大学整形外科教室に『足の外科班』を組織し指導してきました。足の疾患に対する専門的治療には強いこだわりが

あり、クリニックで靴やリハビリによる治療から手術治療まで全ての治療ができるように選択肢を取り揃えています。

診断に関しては、年を取れば誰でも脊椎や関節に画像での異常はあるものです。その画像の異常が、実際に患者さんが困っている事と一致してはじめて治療が必要な異常と考えます。このように運動器疾患（整形外科疾患）では身体所見と画像所見の照らし合わせが非常に重要です。

治療に関しては、整形外科の治療は投薬・リハビリから手術にいたるまで多岐に渡ります。『患者さんの希望する治療』と『整形外科専門医が考える最善の治療』とを話し合いその溝を埋め、『その患者さんにとって最善の治療』と共に歩んでいきたいと考えています。専門医としてオススメする治療は手術治療でも、患者さん自身に手術の希望がない場合は日常でよくある事です。その時は可能な限りの手術以外の治療法（お薬・リハビリなど）を専門医として提供できることが本当の運動器専門医であると考えています。

むねとおなか伊藤醫院

住 所：〒921-8151 金沢市窪4-525

T E L : 076-243-2300

診療科名：内視鏡内科、消化器内科、内科、
糖尿病・代謝内科、循環器内科、
外科、大腸・肛門外科

休 診 日：日曜、祝日、木曜・土曜午後



院長 伊藤 博

「むねとおなか伊藤醫院」を平成27年5月に金沢市窪で開院しました。窪は金沢市の東と南地区の丁度境界にあります。向かいには開業までの7年間勤務した脳神経外科、整形外科専門の「いしごろクリニック」があり、当院と隣接して歯科が、歩いて数分に小児科もあり、さながらこぢんまりした医療モールを形成しています。標榜診療科は内視鏡内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科、外科、大腸・肛門外科です。専門の外科以外に、内科ことに消化器、循環器、糖尿病などの疾病的診断から治療・予防までを総合的かつ専門的に行ってています。医院に通院できなくなった患者や施設入所中で介護を必要とする高齢者に対しては、定期的に訪問診療を行い、緊急の往診にも対応しています。

人間ドックをはじめ、病気の早期発見と患者の不安や心配を、受診されたその日のうちに取り除いてあげることを第一のモットーとしており、「常に患者のために、患者の立場に立って」を念頭に過不足のない診療を心がけています。医学は進歩しその細分化はとどまるところを知りません。急性期疾患だけでなく、一次・二次予防や慢性期疾患にもより高度な専門性が要求されます。そこで当院では、循環器内科、代謝内科専門医を金沢大学第二内科から3人招聘し、お互いに助け合って診療に当たっています。そうすることで、独りよがりな診断を避け、誤診率を下げることができ何より患者のメリットになると考えているからです。



いしごろクリニック

住 所：〒921-8151 金沢市窪4-515

T E L : 076-243-2500

診療科名：脳神経外科、整形外科

休 診 日：日曜、祝日、水曜・土曜午後



理事長 石黒 修三



院長 清水 明

脳外科、整形外科の経験豊富な専門医が常勤、週2回金沢大学の神経内科医が診療にあたっています。MRI、CT、骨密度測定器、超音波検査、脳波検査などの機器にて迅速な診断を行います。またMRIはオープン型ですので閉塞感が少ない検査が可能です。広いパーキングですので駐車が楽にできます。

患者さんがなんでも気軽に相談出来るような雰囲気作りを大切にしています。種々の機器を使用して迅速で正確な診断を行います。脳外科、整形外科、神経内科医が連携し診断を行っています。丁寧で優しい診察、治療、わかりやすい説明を心がけています。